お客様目線に注目　No.17 2017　滞留時間を延ばす！

手書きポップで商品情報を伝える工夫を

レジが目に入りにくいレイアウト

売上1割UP!

無料の経営相談所

鹿児島県 よろず支援拠点 NEWS

安心感とわかりやすさで店や商品を身近に

ココ・ナチュールは、鹿児島市城西、甲突川河畔に建つ自然食品の店です。自然食品や健康食品を扱う企業で40年以上の経験を積み、知識を蓄えてきた黒木義人さん。「できるだけ体に良い、自然な食を提供したい」と、二〇一五年からこの地に夫婦で店を構え、まずは、2階にレストラン「からいも」を、次いでレストランで使う素材を中心に、1階に食品販売店をオープンしました。

良いものを扱っている自負はあるものの、「それが自己満足になってしまいがちなので、**消費者目線を教えてほしかった**」と**よろず支援拠点へ相談。**

コーディネーターがまず**アドバイス**したのは、**店内のレジの配置**です。もともとお客さんを迎えるように、入口に向かって正面奥に置いていました。それがお客さんにとっては、見られている圧迫感となって、商品をゆっくり見ようという気持ちをそいでしまいがちでした。そこで、レジを店内の端に、角度も90度移動させ、視線を逃がす工夫を行いました。加えて、見せ場となる**陳列棚を斜めにダイナミックに配置。**店内に躍動感が出た印象です。

無機質な素材がむき出しだった**冷蔵ケースには木目のシートを張る**ほか、**陳列棚には、店のイメージカラーであるグリーンのクロスを敷いて、**ナチュラルで明るい印象が加わりました。

外からは、何の店かわかりにくかったことから、**店舗外にカッティングシート**で、大きく商品名を貼ったり、**店舗内には手書きポップ**で、商品をわかりやすく説明する工夫も施しました。

様々な改善策で、**お客様の滞留時間の延びを実感。**現時点で、**売上は約1割増**というところですが、毎月料理教室や商品の体験会などのイベントも企画しており、店や商品の良さを知ってもらうことに注力中です。

じっくりと商品に見入るお客様が増えました！

黒木豊子社長

ガラス壁に商品名を貼り、安心感演出

シャッター板を貼ってナチュラル感アップ

ココ・ナチュール
鹿児島市城西1-4-8
tel.099・814・3156

(公財)かごしま産業支援センター
鹿児島県よろず支援拠点
CC:加藤剛／SCC:山之江清子／C:向江隆行・森史憲・堂免正志・小平田貴子・鎌田香・松田貴志・新地美沙・武田清孝
tel.099・219・3740　yorozu@kric.or.jp
鹿児島市名山町9番1号(産業会館1階)／FAX.099・223・7117／営業時間 平日8:30～午後5:15